

たかつき史見聞録。

“みしま”の話

「大阪平野のおいたち」（梶山彦太郎・市原実共著）という本があります。この中に三島の地勢の特徴が書かれています。

三島の南には淀川が流れています。太古の昔は堤防などありませんから、雨期（夏から秋）に洪水が起こると、淀川からあふれた水は三島の大地に広がります。三島は北に北摂山地がありますから、水の逃げ場がないため、三島は湖のようになります。当然、三島を流れる川の上も水に覆われますが、その表面には水の流れができます。これを昔の人々は「水尾（みお）」と呼びました。

水尾の水流は砂を堆積させるので、水尾筋に直線的な砂の高まり

ができます。この高まりは洪水の度に高くなって、そのうち、洪水時でも水が浸からなくなり、その地面には芝が生えてくるのです。

その典型的地形が、そう、高槻の「芝生（しば）」です。なお、茨木市の「目垣（めがき）」も似た地形のようです。

これらの話が面白かったので、三島周辺の地名を眺めたら興味深いことに気がきました。

高槻の「檜尾川」の「ひお」は元は「みお」でしょう。このほか、お隣の茨木市には「水尾（みずお）」という地名があり、箕面市の「みのお」も「水の尾」、「小野原」も元は「水尾の原」だったと思われるなど、水尾関連の地名が結構あるの

高槻史は面白い。このコーナーでは、著名な史実だけでなく、史料には登場しない高槻の各地域の伝承などを元に、私の個人的な見解を絡めて、高槻の歴史の面白さをご紹介します。できればと思います。



語り手 濱田剛史

です。

さらに想像を膨らませます。三島の洪水時は、芝生や目垣のような水尾によって生じた台地は「島」のように見えたに違いなく、このような島が洪水時あちこちに出現していたのかもしれませんが。

「三島」の地名の語源は、島の上に尊称である「御」をつけたという説が有力です。

ただ、三島は平野で島ではないのに、なぜ島が地名の一部になったのか。この点も諸説あってよく分かっていません。

しかし、「水尾」の話からひも解けば「島」の意味も理解できませんか。「三島（みしま）」の語源は「みおの島」かもしれません。

PRESENT

今月の読者プレゼント（たかつき土産）

はにたんトートバッグ ●●● 抽選10人



インナーポケット付きでマチが11cm。大容量の約10Lです。かわいいキーホルダーを付けることも可能なフック付きです。

SHOP DATA 株式会社阿部商事
栄町2-47-4 / TEL696-3070
土・日曜、祝日定休

※当選者には引換券を発送（商品は発送しません）。引換券をお店に持参し、プレゼントと交換してください

応募方法

5/15(金)までにHP (ID 006046) でアンケートに回答

問合せ 広報戦略室 / TEL674-7306

※当選者の発表は引換券の発送をもってかえ
ます
※アンケートのご意見などは広報誌、市ホームページなどで、個人情報を除き公表する場合あり

情報 BOX

ワイドたかつき

毎日9:00、12:00、22:00から30分間放送
放送後、動画を公開 (ID 020632)

5/1(金)~9(土)
クローズアップNOW
オープンたかつき2026春

5/10(日)~19(火)
クローズアップNOW
馬のカタチ
祈りとくらしの工芸品

5/20(水)~31(日)
クローズアップNOW
夏前がチャンス
暑さに強い体づくり

みんなで"もてきん体操"2
居場所たなべ

まちと人とコミュニティ
阿武山地区連合自治会

親子でばくばく
カンガルーの森クッキング
エスニック料理

ケーブルテレビ
J:COM 11ch

市広報番組

編集後記

和菓子を青空の下で楽しむ。今回は高槻ならではの巻頭特集でした。身近な公園などで、お気に入りの和菓子を思い思いに楽しんでみてください（平田）

高槻で暮らす良さとそれを支える施策を紹介する企画がスタート。2カ月に1度、市民の皆さんの声を通して高槻の住みやすさを伝えていきます（野倉）

おでかけDAYSで城内町から城南町までのエリアを歩いて取材。高槻城公園では、子どもから高齢者までたくさんの方の笑顔に出会いました（北野）

NEXT ISSUE (令和8年6月号) お楽しみに！

特集 風水害の備え 富田のまちづくり など

詰将棋(26ページ)の答え

【解答】▲1四飛成 ○同玉 ▲1五金

【解説】○同玉のところ○3五玉は▲3六金までの頭金となります。初手▲1三飛成や▲1五飛成の飛車にひもをつけながらの王手は○3四玉でも○3五玉でも逃げられてしまいます。

⑩ 将棋のまち推進課
TEL674-7399

※▲は自分の駒、○は相手の駒。解説は市ホームページ ID 174516 に掲載しています